

三重県人権センター

人権学習会「差別につながる身元調査をなくすために」

結婚や就職などの際に本人の知らないところで「生まれ」「家柄」「育ち」などが調査されることにより、県内でも重大な人権侵害につながる身元調査に関わる事件が発生しています。

また、同和地区を避けようとする意識（忌避意識）が根強く残っていることは、2012年度に三重県が実施した「人権問題に関する三重県民意識調査」でも明らかになっています。

同和問題の正しい理解と認識を深め、部落差別を許さない社会を実現するため、人権学習会「差別につながる身元調査をなくすために」を開催します。

「みんなで考えよう

～差別につながる身元調査をなくすために～

(公財) 反差別・人権研究所みえ

原田 朋記さん、吉原 隆行さん



「差別につながる身元調査」の解消に向けて、今できることをみんなで一緒に考えましょう。

日時：2017年11月24日(金) 19:00～20:30(受付開始 18:30)

場所：津市高茶屋市民センター大ホール

(津市高茶屋四丁目37番59号)

定員：30名(参加申込が必要です)

対象：県民、関係団体職員、県・市町職員、教職員等

問合せ先および参加申込先(裏面「参加申込書」参照)

三重県人権センター

TEL：059-233-5505 FAX：059-233-5511

電子メール：jinkenc@pref.mie.jp